

エキスパート3 「イタイイタイ病」

イタイイタイ病とは

イタイイタイ病は、富山県の神通川流域で起きた日本の四大公害病の一つで、患者が

著作権の関係から表示しません。
下記ホームページからご確認ください。

富山県HP

<https://www.pref.toyama.jp/1291/kurashi/kenkou/iryou/1291/100025/100026.html>

行われています。汚染された環境については、被害の克服に向けた長年にわたる努力によって、今では美しい水と大地がよみがえっています。

引用：富山県HP

富山県神通川流域で多発した水質汚染による公害のひとつであり、腎障害と骨軟化症が特徴。長い間原因不明とされていたが、1968年の厚生省見解では、「カドミウムの慢性中

著作権の関係から表示しません。
下記ホームページからご確認ください。

独立行政法人 環境再生保全機構 大気環境の情報

<https://www.erca.go.jp/yobou/taiki/yougo/kw10.html>

過程を経て人間に多量のカドミウムが摂取された結果、発病したもの」とされている。公害健康被害の補償等に関する法律で指定疾病とされ、認定患者に補償が続けられている。

引用：独立行政法人 環境再生保全機構HP 大気環境の情報館

清流を取りもどした神通川

現在（げんざい）、神岡鉱山では輸入鉱石や車の廃バッテリーから亜鉛や鉛を作っています。この工程の中で、カドミウムがふたたび神通川の水をよごすことがないように、調

著作権の関係から表示しません。
下記ホームページからご確認ください。

富山県HP

https://www.pref.toyama.jp/1291/kurashi/kenkou/iryou/1291/100035/kids/kids_come05/index.html

でに、すべて終わりました。工事が終わった土地で作られた米のカドミウム濃度は国の決めた基準を大きく下回り、安全で豊かな大地を取りもどしました。

引用：富山県HP

問 1 汚染物質は何ですか。

問 2 どこで発生しましたか。

問 3 どのようにして、その汚染物質は人体に取り込まれましたか。

問 4 どのような健康被害が発生しましたか。

問 5 有害物質による土壌汚染はどのようにして改善されていきましたか。
(次のグループ学習での発表資料となります。)